

プロジェクト名: 島根原子力発電所3号機の 人工リーフ併用防波護岸による藻場造成

◆ プロジェクト概要

島根原子力発電所3号機の防波護岸は、人工リーフ(浅瀬)を併用した防波護岸を採用し、水深が浅くなったことで海底面に太陽光が届きやすくなり、海藻草類の良好な繁殖・生育の場として期待しており、2007年から事後調査を継続的に実施して、人工リーフ上の海藻類の生育状況を確認しています。



人工リーフの設置(イメージ)

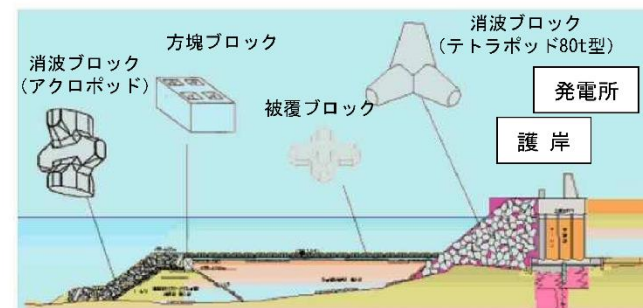
◆ プロジェクトの特徴・PRポイント

人工リーフの設置に伴い、既存の海藻草類は一部消失したものの、人工リーフ上には新たに藻場が形成され、海藻類(クロメやノコギリモクなど)の良好な生育の場となっており、形成された藻場によりCO₂が吸収され、気候変動緩和に寄与していると考えています。

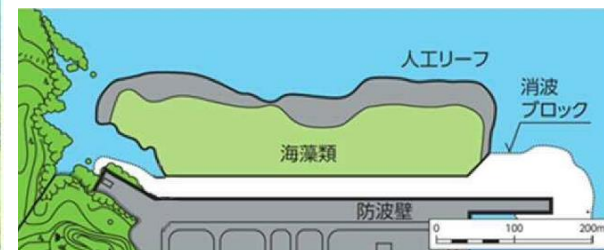
取得したクレジットについては、当社カーボンニュートラルの取り組みPRに活用するなど、地域の活性化が図れる取り組みを推進します。



人工リーフ上の海藻類繁茂状況



人工リーフ断面図



海藻類の繁茂の状況(イメージ)